

2023年10月10日
三菱総研DCS株式会社

報道関係各位

三菱総研DCS「CMMI-DEV」成熟度レベル5を達成 ～従業員2千人を超える規模の企業で国内唯一の達成～

三菱総研DCS株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：亀田 浩樹、以下DCS）は、「CMMI-DEV」（開発のためのCMMI）の最高水準となるレベル5を、全システム開発部門および支援部門で達成しました。



写真2枚目 左：平 昌寿氏（評定チームリーダー）／右：亀田 浩樹（DCS 代表取締役社長）

DCSは、2007年に標準プロセスとして「DCS開発標準」を制度化し、システム開発の品質と生産性の向上、並びにそれらの継続的な改善を実現するため、グローバルスタンダードであるCMMI*をモデルにソフトウェア開発プロセスの改善に取り組み、2017年、2020年に「CMMI-DEV」の最高位であるレベル5を達成。その後も継続してプロセス改善を進めた結果、今回引き続きレベル5を達成しました。

現在、日本国内で「CMMI-DEV」のレベル5を達成している企業は、当社を含め6社。そのうち全社レベルでの達成は3社で、従業員2千人を超える規模の企業では当社のみです。

今回のCMMI評定では、「CMMI-DEV V2.0」のランダムサンプリング方式に則り評価しました。そのため「DCS開発標準」を中心とした標準プロセスが全社に定着し、品質改善の文化が根付いていることを、従来よりも客観性の高い方法にて確認することができました。

DCSでは、開発プロセスの継続的な改善に取り組むと共に、これからもお客様の発展に寄与すべく、より高品質なシステム・サービスを提供してまいります。

* CMMI (Capability Maturity Model Integration：能力成熟度モデル統合)

米カーネギーメロン大学ソフトウェア工学研究所 (SEI) により、統計情報として収集したケーススタディに基づいてまとめられたプロセス成熟度モデルです。

■関連ページ

DCS公式ブログ「CMMI V2.0 レベル5 達成までの道のり」

<https://blog.dcs.co.jp/cmmi/20231010-cmmi.html>

■三菱総研DCS株式会社について

DCSは、1970年の創立以来、銀行・クレジットカード等金融関連業務で豊富な実績を有するIT企業です。耐災害性に優れた堅牢な自社データセンターを核に、独自のクラウドサービス提供をはじめ、基幹システム刷新やERPパッケージの導入など、長年にわたりお客様の課題解決に貢献しています。

<https://www.dcs.co.jp>

※本プレスリリース内の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※CMMIは、米国ISACAの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

■問い合わせ先

三菱総研DCS株式会社 〒140-8506 東京都品川区東品川四丁目12番2号

・当リリースに関して 広報部 TEL:03-3458-8214 E-mail: kouhou@dcs.co.jp